



赤小だより

1月号

令和3年1月8日

北区立赤羽小学校

＜笑顔あふれる学校～にこにこ びんびん 自ら進んで～＞

夢は大きく、歩みはじっくりと

校長 石塚 博

明けましておめでとうございます。旧年中は、保護者、地域の皆様の深いご理解とあたたかいご支援を賜り、本当にありがとうございました。今年も教職員一同、子供たちの成長のため、誠心誠意、職責を果たしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。そして、誰もが心穏やかに過ごせる時が一日も早く戻ってくることを祈っています。

赤羽小学校 教職員一同

年が明けました。「明ける」という言葉に接すると、「開ける（開く）」という言葉が浮かびます。本校ではよき伝統として、地域や保護者の皆様に年間を通し、子供たちの教育活動に盛んに参画していただいております。この一年間、学校を開くことについて振り返ると、その機会も大幅に少なくなり、年末に実施した学校評価においても、子供たちが学ぶ様子をもっと観たかったとの率直な声をいただきました。やむを得ない状況もありましたが、もう一工夫できたのではとの自省があります。

今、学校には、「社会に開かれた教育課程」が求められています。未来の社会を担う子供たちに、どのような資質・能力をどのように育てていくかを念頭に、学校の内に閉じず、保護者や地域の方々と共有・連携していくことが欠かせません。まさに、“教育”は“共育”です。コロナ禍にあるからこそその気づきを前向きにとらえ、教育活動のありのままの姿とともに、学校としての考え方等に係る積極的な情報発信について、一層の工夫をしていかなければと考えています。

さて、新たな年を迎え、改めて決意をした人もいることでしょう。私の子供の頃の将来の夢は、教師になることでした。チョークで黒板に書く文字の美しさに感動させられた先生、授業から幾度も脱線し、楽しい話を聞かせてくださった先生…、魅力あるたくさんの先生方に出会えたことは幸せでしたし、将来は自分も子供たちの前に立ちたいとの希望をもつ、きっかけになりました。

無限の可能性を秘める子供たちには、大きな夢と希望を抱いてほしいと切望しています。今年も丑年です。夢や希望に向かい、子供も大人も、ゆっくり、じっくりと、歩いていきたいと思っています。

別途、北区教育委員会から、「新型コロナウイルス感染症対策の徹底」に係るお願ひをお配りしました。学校においても、子供たちへも指導を含め、引き続き意を注いでまいります。各家庭におきましても、一日の始まりである朝の検温や健康観察、何らかの症状がある際は休養し、医療機関に相談すること等について、ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

1月の予定

8	金	A5	安全指導日	21	木	A6	避難訓練 マーチング
11	月		成人の日	22	金	A4	
12	火	A5	席書会（6年） 発育測定（2年） 委員会6校時	23	土	D3	土曜授業日（公開なし）
13	水	A4	席書会（5年） 発育測定（3年）	25	月	A5	クラブ
14	木	A5	席書会（4年） 発育測定（5年） マーチング5校時（4・5年）1～3年・6年は4時間授業	26	火	A5	4組のみ B5時程
15	金	A5	席書会（3年） 発育測定（4年）	27	水	B5	
18	月	A5	発育測定（1年・4組） クラブ6校時 社会科見学（6年）	28	木	A6	赤小の誕生を祝う会 マーチング セーフティ教室（薬物乱用防止教室）5校時（5・6年）
19	火	A6	発育測定（6年）	29	金	A5	
20	水	A4					

☆カウンセラー来校日☆

中川 SC ⇒14、21、28日

篠村 SC ⇒8、15、22、29日



音楽会を終えて♪



今年は、様々な面で例年とは異なる形ではありましたが、音楽会を開催することができました。

学年で発表する楽曲に出会ったとき、歌詞に自分の思いを重ねたとき、リコーダーやけんぱんハーモニカで友達と一緒に演奏し合うときなど、音楽会に向かうまでのひとつひとつの積み重ねが、音楽会本番の子供たちの演奏に表現されていました。どの学年の演奏も心がひとつになった演奏で、聴いている私たちに元気や勇気あたたかい心をもたらせてくれました。子供たちには友達と一緒に演奏した経験を通し、これからの成長の糧になればと願います。

音楽会の開催にあたり、保護者の皆様、地域の皆様には鑑賞の仕方や椅子の消毒等、多大なご理解とご協力を賜りました。本当にありがとうございました。
【音楽専科 市川 邦子】

音楽会は、無事に終わりました。みんなが心を一つにして、練習の成果を出して、一生けんめいに「ジブリ・メドレー」を演奏しました。ほくは、鉄琴をたん当しました。毎日、中休みや昼休みの時間を使っていっぱい練習をしました。最初は、ぜんぜんできなかったけれども、友達や先生に教えてもらい、どんどんできるようになり本番をむかえました。ちょっとだけきんちょうしましたが、自分の中では練習の成果を十分に発したよい演奏であり、音楽会だったと思います。

【5年1組 魏 語涵】



ほくは、音楽会合奏「木星」でピアノを弾きました。児童鑑賞日では、みんなとうまく合わないところがあって悲しかったけれど、保護者が来る日では、うまく合って良かったです。この音楽会で「合わせるピアノ」と「一人のピアノ」の2つがあることを知りました。まず、「一人のピアノ」とは想像がつくかも知れませんが、テンポがグチャグチャだったりしても自業自得ということになります。でも「合わせるピアノ」はみんなに合わない、みんなが困るために神経をすごく使うのです。いろいろ大変だったけど成功したので小学校6年間で一番思い出に残りました。音楽会大成功おめでとう！
【6年1組 中川 雲太】

合唱「絆」では、最初は声が小さく、マイナスからのスタートだったけれど、そこから変わりはじめました。授業でも本気で取り組むのはもちろんのこと、自主的に歌う人も出てきたことで、どんどんよくなっていきました。課題は合奏にもありました。メドレーの最後の曲だけつまずいてしまったのです。でも、みんなあきらめませんでした。音楽会本番で私は本気で演奏し、最高の音楽会になったと思います。
【5年2組 宗村 杏樹】

私が音楽会で頑張ったことは、「風になりたい」の合奏です。私はてっきんをたんとうしました。本番まで練習をたくさんがんばりました。本番では1回もミスせずにえんそうすることができました。すごくうれしかったです。合唱の「空より高く」では、本番ギリギリまでかぜで休んでしまったけど、なんとかがんばりました。楽しい気持ちでがんばることができました。来年は6年生で最後の行事なのでもっとがんばります。

【5年4組 若林 纏】

音楽会



私は音楽会という行事を終えて、すごく感動しました。私は、今年の音楽会が本当に楽しみでした。実施できてうれしかったし、成功してよかったです。本番では、お母さんやお父さんに感謝の気持ちをもって演奏しました。当日を迎えるまで、鉄琴のオーディションなどさまざまなことがあったけど、演奏が終わったあと、見に来てくれた人たちが拍手をしてくれてとても安心しました。私は赤羽小学校の最高学年として、音楽会に臨みました。体育館の準備や片付けなど、影の仕事もしました。6年生のみんなと良い思い出が出来ました。
【6年2組 金子 茉椰】

ほくは音楽会で「鬼滅でカップス」のせんばつたいになりました。音楽会本番までたくさんれんしゅうをがんばりました。本番では、ソロパートまできれいにできたけど、ソロがおわったあと、すこしすれしました。でもすこしずつ合わせていきました。がんばりました。合奏の「風になりたい」では練習のときとちがうタンバリンをつかいました。おもくてむずかしかったけどがんばりました。
【6年4組 石橋 結斗】